

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハートプレイス			
○保護者評価実施期間	R7年10月11日		～	R7年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	R7年10月11日		～	R7年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○事業者向け自己評価表作成日	R6年11月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・平日のおやつ、土曜日や長期休みの昼食を子どもと一緒に作る場づくり	・手作りのおやつ、昼食を提供することで、食べることの楽しさを味わってもらいたいと考える。	・畑で育てている野菜の種類を増やし、子どもが収穫した野菜を昼食に使うことで、さらに食への興味や関心を持たせたい。
2	・職員と子どもとの人間関係を大切に、子どもへの支援の仕方を学ぶ場の設定	・子ども一人ひとりは違った個性の持ち主である。その子の良さを引き出すことができるように、職員との信頼関係が築くことが大切である。そのためにも、職員が子どもをよく観察して、どのように支援したらよいかを職員間で意見交流することが大切であると考えている。	・子どもの発達段階に応じて、子どもの声に耳を傾けて支援に生かしていきたい。
3	・運動を取り入れたプログラム活動を中心に、子ども同士の関わりが持てる場の設定	・日替わりのプログラム活動を通して、子ども同士が関わり、体験していくことが大切であると考えている。	・毎日のプログラム活動がマンネリ化しないように、子どもたちが新鮮な気持ちで楽しめる活動を工夫していきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	・保護者の研修の機会の確保	・保護者にも子どもへの対応の仕方を学んでいただくことは重要なことであると考えている。	・市や県で開催される研修会や講演の案内を保護者に配布して参加を促したり、事業者内でも、プチ研修会を開催して学びの場を設定したい。
2	・保護者同士の交流の場づくり	・職員と保護者との関係だけではなく、保護者同士との交流の場ができるように、8月に夏まつり、12月にクリスマス会を開催している。	・月に1回、事業所に保護者がおしゃべりに来られる「ほっとカフェ」の時間帯を設けて、保護者同士が交流できる場をさらに増やしていきたい。
3	・第三者委員会の設置	・事業所に対しての幅広い評価が必要である。	・可能な限り適切な評価ができる委員会を組織したい。